

まちのくすりやさん 第50号

今回のおはなし

- 「どうしてがんになるのか？」
- 「9月9日は何の日？」



どうしてがんになるのか？

年になくなる人の3分の1はがんが原因です。「心臓がん」と「遺伝性」について、Q&Aでまとめてみました。

Q1. いろんながんがあるけど、「心臓がん」という言葉を聞かないが、心臓はがんにならないのか？

A1. ごくまれに見つかります。亡くなった後に解剖する例の中で、心臓に腫瘍が見つかるのは、わずか0.1%で、このうち多くは良性で、がんは3割しかないそうです。

Q2. どうして心臓のがんは少ないのか？

A2. 一般に、人の体は細胞が分裂して増殖を繰り返しています。この過程で、遺伝子が傷ついて変異が起き、増殖が制御できなくなると、がんになるものがあります。心臓の細胞は、生まれてすぐ分裂が終わっているのので、細胞に異常が起きにくく、がんになりにくいと考えられています。

Q3. 「うちはがん家系」言う人いますが、がんは遺伝する病気なのか？

A3. がんの原因は、喫煙や食べ物の偏りなど様々ですが、遺伝の影響は5%ぐらいで、1種類の遺伝子に異常があると、ほぼ確実にがんになるリスクの高い要因から、複数の遺伝子と生活習慣などが複合的に影響してがんになりやすくなると言われています。

Q4. がんになるやすい体質になる遺伝子とは？

A4. 細胞の増殖を調整するブレーキ役の遺伝子や増殖を促進させるアクセル役の遺伝子に変異があると、がんを抑えられなかったり、がんが増え続けたりします。このような遺伝子の変異があるとがんになりやすい体質と考えられています。

Q5. 遺伝性のがん体質はどうやって調べるのか？

A5. 血液を約10cc採り、原因となる遺伝子に異常がないか調べます。「遺伝子診断」と呼ばれ、遺伝子外来などで相談できます。

Q6. なぜ再発するのか？

A6. 顕微鏡でも見えない細かいがん細胞が、外科手術でがんを切り取った時に残っていたり、元々がんがあった場所から離れたリンパ節や臓器に移動していたりして起こります。

早期発見、早期治療が大切です。ご心配な方は、かかりつけ薬剤師にご相談下さい。

9月9日は「何の日」かご存知ですか？

9（きゅう）と9（きゅう）で「きゅうきゅうの日」、すなわち「救急の日」です。

「救急の日」は、救急業務及び救急医療に対して皆様方の理解と認識を深めていただくともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に昭和 57 年に定められました。以来、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」として、全国各地において応急手当の講習会を中心とした救急に関する様々な行事が実施されています。（総務省消防庁HPより）

救急救命法

心臓まひなどで倒れた傷病者に対しては、まず心肺蘇生法を行い、反応がなければAEDで心臓に電気ショックを与えるというのが救命処置の流れです。



《AED の使い方》

電源を入れると音声案内が始まり、手順が説明されます。

まず、二つの電極パッドを胸の上と体の側面に貼りつける。ポイントは、心臓を挟むようにつけること。体がぬれていればタオルなどでふき、ペースメーカーがある時は、3センチ程度離してパッドを貼ります。AEDが自動的に傷病者の心臓の状態を分析し、電気ショックが必要かどうか判断。電気ショックが必要との音声案内があれば、傷病者にだれも触れていない事を確認して、電気ショックのボタンを押します。呼吸が戻らなかったら、心肺蘇生法を再開。心肺蘇生法は、胸骨圧迫30回、人工呼吸2回を1サイクルとし、2分間に5サイクルのペースで休みなく続けます。この時、パッドとAEDの電源はつけたまま。AEDは2分ごとに電気ショックの必要の有無を判断し、音声案内を行います。

心肺停止の人に一般市民がAEDを使った場合、1か月後の生存率は、42.5%で、行わなかった場合の9.7%に比べ、4倍以上の高い救命効果を発揮します。

❖もしもの時に慌てないために、一度は体験をしてみませんか！

❖浦安市消防本部警防課救急係 電話：047-304-0144 にお問い合わせ下さい。



東日本大震災を機に、服用している薬の種類や処方日時を記録する「おくすり手帳」が見直されております。かかりつけの薬局や薬局に行くことが難しくなる災害時に、自分の持病や罹患歴などが記載された手帳の果たす役割は大きかったそうです。ぜひ、お1人1冊のお薬手帳をお持ち下さい。発行希望される方は、かかりつけ薬剤師にお申し出下さい。



いろいろな絵柄
で発行しています

(社) 浦安市薬剤師会 〒279-0004 浦安市猫実1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812 (月～金：10～15時)

Fax 047-355-6810

メールアドレス toiawase@urayaku.jp

ホームページ <http://www.urayaku.jp/>